

(1) 教育の進化

すべての学生が、実社会で真に役立つ力を身につける。

ア 多彩な分野のトップリーダーによる特別講義で「大志」を育む

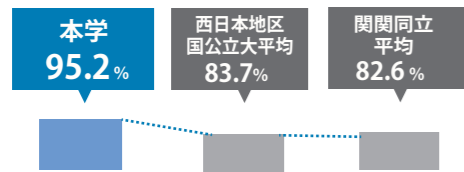
すべての学部で企業経営者、政治家、起業家、研究者、技術者など多彩な領域の最前線で活躍するトップリーダーによる特別講義を実施。その数は、他に類を見ません。困難な問題を乗り越え、社会をより良く変えていこうとする方々の情熱やビジョンに触れることで、学生自身が自らの視野を広げ、将来の目標を明確化するとともに、不確実で予測困難な時代を切り拓いていく「大志」を育みます。



イ 教育経験豊かな教員による「担任制」できめ細やかな支援

本学はすべての学部で「担任制」を採用。いずれの学部においてもおよそ30人～50人の学生数で1つのクラスが編成され、教育経験豊富な担任教員が、日々の学修指導や学生生活支援から就職、大学院進学などの進路支援に至るまで責任を持って学生一人ひとりを全力でサポートしています。理工学部、情報学部では1つのクラスに2人の担任を配置する「ダブル担任制」を導入しています。担任制による手厚いサポートの成果により、標準修業年限卒業率(留年などをせずに4年間で卒業する割合)が高く、退学率も全国平均を大きく下回ります。

標準修業年限卒業率 (留年などをせずに4年間で卒業する割合)



朝日新聞出版「大学ランキング2027」より

退学率



文部科学省「令和6年度学生の中途退学者調査」より

ウ すべての学生が「使える英語力」を身につける

すべての学生が実社会で「使える英語力」を身につけるため、学部ごとにTOEIC L&Rの目標スコアを設定。英語指導のプロフェッショナル集団が集う英語教育センターが、教材選びから日々の習熟度確認、家庭学習のサポートまで綿密に設計した独自メソッドによるきめ細やかな指導を全学的に展開し、目標達成に向けて取り組んでいます。さらに、目標スコアを達成した後、さらなる高みをめざす学生に対して、獲得スコアに応じた成果報奨金制度を導入するなど、学生の学びへのモチベーションを引き出し、ステップアップを後押しする仕組みも充実させています。



学部・学科・専攻	TOEIC L&R 目標スコア (最低目標スコア)
政治経済学部 グローバルビジネス学科	グローバル企業や有名企業・大企業のグローバル部門で活躍するための英語力 730点以上
政治経済学部 政治・政策学科 政治経済学部 経済経営学科 社会学部	有名企業・大企業などで活躍するための英語力 600点以上
理工学部 情報学部	有名企業・大企業の研究開発部門で活躍するための英語力 難関国公立大学大学院進学で求められるレベルの英語力 600点以上

加えて、留学提携校をさらに世界中に拡充させ、学生のニーズに合わせた海外留学制度の充実を図るほか、高い英語力を有する留学生の受け入れを促進することで、学生全体における留学生比率を10%に引き上げ、学内で日常的に国際交流が可能となる多様性と国際色豊かなキャンパスをめざします。

エ すべての学生が「実践的ITスキル」を身につける

本学は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」の認定を受けており、当該プログラムを全学生が必修で履修することにより、すべての学生が確かな情報基礎力を身につけます。加えて、情報学部を有する強みを活かし、情報教育の専門家で構成される情報教育センターを設置し、全学横断的な情報教育を展開しています。

さらに、資格取得講座の無料開講や資格試験受験料補助制度、資格取得奨励金制度などの経済的支援を充実させ、全学的に情報系資格の取得を支援しています。

学部	対象	資格	支援制度
政治経済学部 社会学部 教育学部 保健医療学部	全員が取得を めざす資格	MOS(Excel, Word)	無料講座開講 受験料補助
	希望者が取得を めざす資格	ビジネス統計スペシャリスト、ITパスポート、基本情報技術者	無料講座開講 資格取得奨励金
理工学部	希望者が取得を めざす資格	基本情報技術者、ITパスポート	無料講座開講 資格取得奨励金
情報学部	全員が取得を めざす資格	基本情報技術者	無料講座開講 受験料補助
	希望者が取得を めざす資格	応用情報技術者、統計検定(2級・準1級・1級) 情報処理安全確保支援士、ネットワークスペシャリスト CCNA Cyber Ops、AWS Certified Cloud Practitioner 他	無料講座開講 資格取得奨励金

オ 全学オープン科目、学部横断プロジェクト科目で、幅広い教養と豊かなコミュニケーション力を身につける

「ワンキャンパス総合大学」の利点を活かし、学部の枠を超えて自由に学べる「全学オープン科目」を開講。文学、哲学、語学、金融学、芸術学、スポーツ学など文理の枠をも超えた多彩な分野の科目を、他学部の学生との交流を通じて学び、知識のみならず多様性を育みます。また、「学部横断プロジェクト科目」では、6学部の学生が学部を超えてチームを編成し課題テーマに挑みます。それぞれの学部の知識や技術を駆使し、互いに議論を重ね合うことで、主体性と行動力を鍛えるとともに、異分野の専門知識を融合して課題解決へと導く力を身につけます。

[学部横断プロジェクト科目の一例]

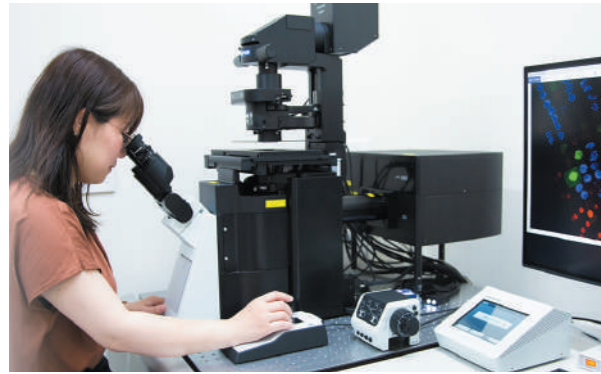
販売商品別の壁面装飾と 売り上げ効果の研究	ユニフォームの色彩と 運動能力の関係を解析	今までにない玩具を開発	CM音楽と購買意欲との 関係を分析
--------------------------	--------------------------	-------------	----------------------

(2) 研究の進化

大和の独創性で、現代社会の課題解決に貢献する。

ア 研究実績豊かなトップレベルの研究者と共に学ぶ

本学には、文系・理系の両分野において豊富な研究実績を有する研究者と、企業や学校現場、医療現場などの第一線で活躍してきた実務経験豊富な研究者がバランスよく在籍しています。学生は充実した環境の中で、熱意あふれる研究者から最新の知識を吸収するとともに、自由な発想で新しい学びに挑戦することができます。



本学が誇る多彩な研究は、特設サイト「研究×探求」からご覧いただけます▶▶▶



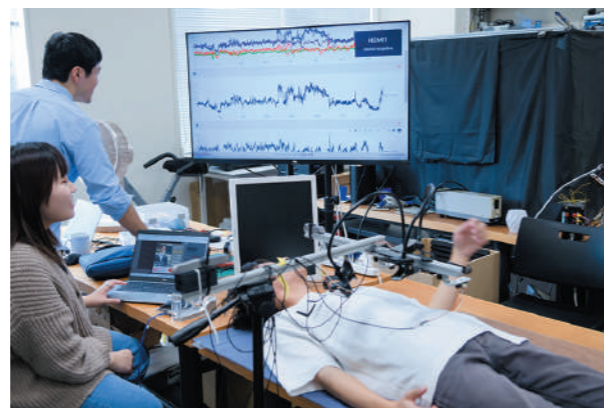
イ 「ワンキャンパス総合大学」ならではの学部横断型研究を推進

すべての学部がひとつのキャンパスに集う「ワンキャンパス総合大学」の強みを活かして、学部の壁を越えた多様な共同研究、学際的研究を推進します。専門領域の枠を超えたコラボレーションを通じて、急速に変貌を遂げ複雑化・多様化する社会課題に「総合知」で挑みます。

[共同研究の一例]

「理工学部×保健医療学部」の共同研究

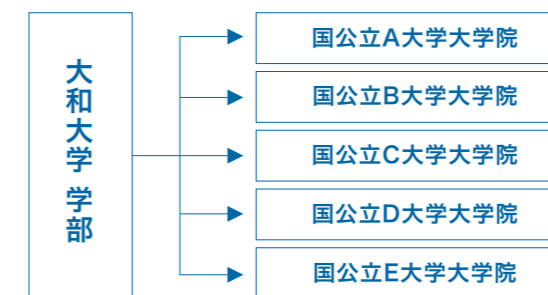
理工学部が筋肉の動きなどの人間の生体データを収集・解析するための新たな測定機器を開発し、得られた膨大なデータに基づいて保健医療学部が画期的なリハビリテーション手法、スポーツトレーニング手法の創出に取り組んでいます。



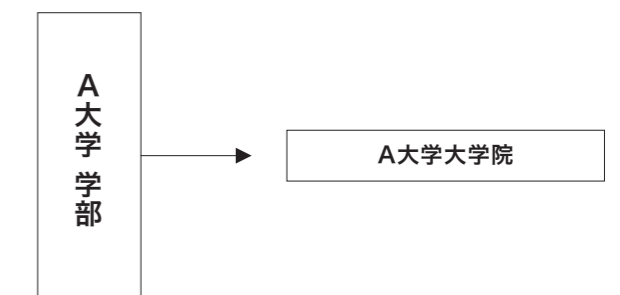
ウ 大和大学の大学院は難関国公立大学大学院

日本の大学院進学は、学部の上に設置された自学の大学院に大半がそのまま進学するケースが一般的です。産業界からは、このいわゆる「エスカレーター式進学」が、大学院進学への学生の勉学意欲の低下や、幅広い専門分野への関心の希薄化を招き、結果として日本の科学技術の発展の遅れにつながっているとの指摘があります。このような社会的課題に応えるため、本学は多くの難関国公立大学大学院と連携・協力を構築しています。国公立大学大学院との連携・協力を通じて、研究への高い意欲を育み、多様な専門分野への関心・理解を深めることができます。そして、進学先となる大学院の選択肢が格段に広がります。すなわち、すべての難関国公立大学大学院が大和大学の大学院になります。

【大和大学】様々な国公立大学大学院へ進学



【他大学】学生の大半が自学の大学院に進学



連携・協力校

- 大阪大学大学院工学研究科
- 大阪大学大学院基礎工学研究科
- 大阪大学大学院情報科学研究科
- 大阪公立大学大学院工学研究科
- 奈良先端科学技術大学院大学
- 京都工芸繊維大学大学院工学研究科
- 兵庫県立大学大学院工学研究科
- 岡山県立大学大学院情報系工学研究科
- 北陸先端科学技術大学院大学 など

今後、順次全国に拡大予定



世界最高レベルの研究実績を誇る「奈良先端科学技術大学院大学 (NAIST)」と包括連携・協定締結 (2026年2月)

エ 学会発表など学生の挑戦を後押しする環境を整備

意欲的に研究活動に取り組む学生をはじめ、ものづくりなどの各種プロジェクト、コンテスト等に果敢にチャレンジする学生を積極的に支援します。例えば、一般的に大学院生が中心となって行う学会発表を、本学では学部生として早期から経験することを推進し、研究活動へのモチベーションを飛躍的に高めています。また、学会発表に伴う経費の一部を特別奨励金として補助するなど、学生の努力に応える支援制度をより一層拡大します。



(3) 学生、保護者の満足度を最大限に高める

学校は学生、保護者の満足度が高ければ高いほど発展する。

- ・年間を通じ5回の学生アンケートを実施。講義内容、講義の質、施設設備、学生サービス、大学の運営に関する事など、あらゆる観点から学生の意見を把握し大学の改革・改善につなげます。
- ・学部数や学生数の多さを誇る大規模総合大学をめざすのではなく、「個」の力を最大限伸ばすための情熱や、質の高い教育力が学生一人ひとりに行き届く、最適規模の総合大学をめざします。
- ・すべての教職員が学生ファースト・保護者ファーストの精神で行動します。

(4) 常に動く、時代に変化する

停滞(現状維持)は衰退につながる。常に改革と進化を続ける。

2025年

- ・理工学部および情報学部の入学定員を合わせて115名増。
- ・理工学部5つ目の専攻となる「生物生命科学専攻」開設。
- ・ワンキャンパス総合大学の強みを活かした学部横断型教養科目「全学オープン科目」を開講。

2026年

- ・政治経済学部および社会学部の入学定員を合わせて95名増。
- ・社会学部に4つ目のコースとなる「社会文化学コース」を開設。
- ・入試制度・内容等の入試改革を実施。
- ・学生の経済支援強化として、給付型奨学金制度を拡充。

2027年

- ・理工学部6つ目の専攻となる「応用化学専攻」を開設*。
- ・情報学部に「情報システム科学コース」、「ネットワーク・セキュリティコース」、「メディア情報コース」、「AI・データサイエンスコース」、「情報経済経営コース」の5つのコースを開設。
- ・全学オープン科目内に、異なる学部の学生がチームを編成し課題に取り組む「学部横断プロジェクト科目」を開講。
- ・一人暮らし学生の支援強化として、提携学生寮を整備。
- ・さらなる入試改革として、一般選抜において記述式問題を拡大。

※予定であり変更となる場合があります。

2028年

- ・7つ目の学部として「経営学部」を開設構想中。

(5) 各学部の進路(就職・大学院進学等)の数値目標を明確にし達成する

学生が希望する進路の実現に向けて全教職員が一丸となって取り組む。

学部・学科・専攻・コース		進路	数値目標
理工学部	応用化学専攻 生物生命科学専攻 数理科学専攻 機械システム工学専攻 電気電子情報工学専攻 建築学専攻	1. 難関国公立大学大学院進学	学部全体の 60%以上
		2. 東証プライム上場企業、有名企業400社、従業員5,000人以上の大企業へ就職	就職希望者の 60%以上
情報学部	情報システム科学コース ネットワーク・セキュリティコース メディア情報コース AI・データサイエンスコース 情報経済経営コース	1. 難関国公立大学大学院進学	学部全体の 60%以上
		2. 東証プライム上場企業、有名企業400社、従業員5,000人以上の大企業へ就職	就職希望者の 60%以上
政治経済学部	グローバルビジネス学科	東証プライム上場企業、有名企業400社、従業員5,000人以上の大企業、外資系企業・グローバル企業へ就職	就職希望者の 60%以上
	政治・政策学科	国家公務員試験、地方公務員試験合格	学科全体の 60%以上
	経済経営学科	東証プライム上場企業、有名企業400社、従業員5,000人以上の大企業へ就職	就職希望者の 60%以上
社会学部	社会文化学コース 現代社会学コース メディア社会学コース 社会心理学コース	東証プライム上場企業、有名企業400社、従業員5,000人以上の大企業へ就職	就職希望者の 60%以上
教育学部	初等幼児教育専攻	教員採用試験合格(正規採用)	100%(全員)
	国語教育専攻 数学教育専攻 英語教育専攻	高等学校教員採用試験合格(正規採用)	専攻全体の 60%以上
保健医療学部	看護学科	1. 国家試験合格 2. 国公立病院、大学病院、公的病院へ就職	100%(全員) 就職希望者の 90%以上
	総合リハビリテーション学科	1. 国家試験合格 2. 基幹病院、リハビリテーション病院へ就職	100%(全員) 就職希望者の 90%以上

有名企業400社とは…日経平均株価や会社規模、知名度、大学生の人気企業ランキングなどを参考に株式会社大学通信が選出した企業です。